

# 高等学校 令和5年度（1学年用） 教科 国語 科目 言語文化

教科： 科目： 言語文化 単位数： 2 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 5 組

教科担当者：（ 1 組：布上 ）（ 2 組：布上 ）（ 3 組：布上 ）（ 4 組：布上 ）（ 5 組：布上 ）

使用教科書：（ 「言語文化」大修館書店 ）

教科 国語 の目標：

【知識及び技能】適切かつ効果的な表現方法を学び、実生活に役立てる力を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】想像力をもって言語感覚を磨き、進んで表現する力を身につける。

【学びに向かう力、人間性等】伝え合う力を高め、社会生活の充実を図る態度を身につける。

科目 言語文化 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
情景描写がもたらす効果や、登場人物の内面的変化を読みとる。また、古文や漢文の文法や、現代と異なる使われ方をしている言葉を理解する。	作品や文章に表れているものの見方、感じ方を捉えている。それらを踏まえて、表現する力を身につけようと努力している。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
			語	書	読					
1 学 期	「我が国の言語と文化の結びつきを考えよう」 世界を見わたす窓 【知識及び技能】 言語と文化の結びつきを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 「大きい言語」と「小さい言語」について自分の考えを述べることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 言語と文化の関係に興味を持ち、調べる。	・古今東西の言語文化に触れ、ものごとの見方、世界との向き合い方についての筆者の考え方を読み取る。 ・教科書、ワークシート ・日本や世界のことわざを端末で調べ、クイズを作る。	○			・文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。 ・我が国の文化と外国の文化との関係を理解する。 ・「読むこと」において、作品や文章に表れているものの見方、感じ方を捉えている。	○	○	○	4
	「近代の文学作品を読み、表現の豊かさを味わおう」 夢十夜 【知識及び技能】 語感を磨き、語彙を豊かにしていく。 【思考力、判断力、表現力等】 「書くこと」において自身の体験を効果的に伝えるために、展開や語句を工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 作品の表現に着目して読む。	・我が国の言語文化に特徴的な語句や言葉遣いを理解する。 ・教科書、ワークシート ・夏目漱石の他の作品について端末で調べ、まとめる。	○			・読書の意義と効用について理解を深めている。 ・文章の構成や展開、表現のしかた、特色について評価ができる。 ・自身の体験と本文の主題を照らし合わせて、作品の読みを深めることができる。	○	○	○	4
	「古文に親しもう」 児のそら寝 【知識及び技能】 古文の語彙力を身につけ、現在と異なる使い方を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 物語の展開を捉える。 【学びに向かう力、人間性等】 話のおもしろさを味わう。	・昔の人々と今の人々の感覚の相違に触れ、話のおもしろみを理解する。 ・教科書、ワークシート ・「宇治拾遺物語」の他の作品についても興味を持ち、端末で調べる。 ・古典を音読する。	○			・作品の歴史的・文化的背景などを理解している。 ・古典を読むために必要な文語のきまりや、古典特有の表現などについて理解している。 ・物語の展開や話のおもしろさを理解しようとしている。				8
	定期考査						○	○		1
	「人生における読書の意義と役割を考えよう」 文字の深秘 【知識及び技能】 読書の意義と効用について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 「読書」に関する筆者の考えの要旨を捉える。 【学びに向かう力、人間性等】 自身の読書体験を振り返り、今後の人生への学びへとつなげる。	・読書についての筆者の考えを読み取る。 ・教科書、ワークシート ・自身の読書体験をグループで話し合ったり、全体に発表する。	○			・文章の意味は文脈の中で形成されることを理解している。 ・読書についての筆者の考えを読み取ろうとしている。	○	○	○	4
	「和歌の表現の特徴について理解を深めよう」 伊勢物語「芥川」 【知識及び技能】 物語における和歌の効用を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 登場人物の関係を読み取り、物語の内容を理解している。 【学びに向かう力、人間性等】 自身でも和歌を創作しようと試みている。	・物語の内容や、和歌に込められた人物の心情を理解する。 ・教科書、ワークシート ・端末で各自で創作した和歌を集約し、他の人の作品を鑑賞する。 ・音読することで、和歌のリズムを味わう。	○			・古典の世界に親しむために、必要な文語のきまり、訓読のきまりについて理解している。 ・作品の内容や解釈をふまえ、自分の考えをもつことができる。 ・和歌に込められた心情をとらえようとしている。	○	○	○	8
	定期考査						○	○		1

2 学 期	「言葉の紡ぐ世界の深みを読み味わおう」 羅生門 【知識及び技能】 常用漢字の読みと使い方を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 場面ごとの人物の心情を整理する。 【学びに向かう力、人間性等】 物語のつづきを自身で考え、創作する。	・人物の心情変化や情景描写を的確に捉える。 ・教科書、ワークシート ・端末で各自で創作した作品のつづきを集約し、他の人の作品を鑑賞する。	○	・常用漢字の読み慣れ、文や文章の中で使っている。 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述をもとに的確に捉えている。 ・作品に興味を持ち、場面ごとの人物の心情を読み取ろうとしている。	○	○	○	5
	「現代に生きる言葉について考えを深めよう」 私たちが漢文 「蛇足」 【知識及び技能】 漢文訓読のきまりを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 作品の内容や解釈をふまえて、自分の考えをもつ。 【学びに向かう力、人間性等】 故事成語の由来に興味をもって調べる。	・漢文と我が国の言語文化の関わりについて関心を持つ。 ・漢文訓読のきまりを理解する。 ・教科書、ワークシート ・故事成語の由来について端末で調べ、まとめる。 ・音読を通して、漢文特有のリズムを知る。	○	・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 ・作品の成立した背景や他の作品との関係をふまえて、内容の解釈を深めている。 ・登場人物の関係や話の展開をとらえようとしている。	○	○	○	8
3 学 期	定期考査 「論語」「孟子」 【知識及び技能】 漢文訓読のきまりを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 作品の内容や解釈をふまえて、自分の考えをもつ。 【学びに向かう力、人間性等】 現代に生きる言葉や考え方について理解する。	・漢文と我が国の言語文化の関わりについて関心を持つ。 ・漢文訓読のきまりを理解する。 ・教科書、ワークシート ・孔子や孟子の人生について、端末で調べ、まとめる。	○	・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 ・作品の成立した背景や他の作品との関係をふまえて、内容の解釈を深めている。 ・登場人物の関係や話の展開をとらえようとしている。	○	○	○	1
	「外国語と日本語の違いと、違いにより生まれる新たな表現について考えよう」 サーカス、Circus 【知識及び技能】 詩の表現の特徴を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 翻訳の工夫について考え、理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 詩に興味を持ち、翻訳の工夫を理解する。	・詩の表現の特徴と内容を理解する。 ・教科書、ワークシート ・端末で翻訳機能を使い、作者の工夫についてまとめる。 ・朗読を通して、詩のリズムに親しむ。	○	・我が国の言語文化の特質、外国の文化との関係について理解する。 ・「読むこと」において、文章の構成や表現のしかた、特色について評価している。 ・詩に興味を持ち、翻訳の工夫を理解しようとしている。	○	○	○	2
	定期考査 外国語の不思議・日本語の不思議 【知識及び技能】 言語と文化の結びつきを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 日本語と外国語の特徴を捉える。 【学びに向かう力、人間性等】 言語と文化の関係に興味を持ち、調べる。	・日本語を相対化し、改めて見つめなおす視点をもつ。 ・教科書、ワークシート ・端末で外国語について調べ、日本語の特質を知る。	○	・文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。 ・我が国の文化と外国の文化との関係を理解する。 ・「読むこと」において、作品や文章に表れているものの見方、感じ方を捉えている。	○	○	○	1
	「日本人の美意識と自然との結びつきを考えよう」 俳句十二句 【知識及び技能】 俳句の表現の特徴やきまりを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の体験や思いが効果的に伝わるよう、表現を工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 俳句に興味をもち、情景を読み味わう。	・作品にうたわれている情景や心情を読み味わう。 ・教科書、ワークシート ・端末で各自で創作した作品のつづきを集約し、他の人の作品を鑑賞する。	○	・我が国の言語文化の特質、外国の文化との関係について理解する。 ・「読むこと」において、文章の構成や表現のしかた、特色について評価している。 ・俳句に興味を持ち、作品にうたわれている情景や心情を読み味わおうとしている。	○	○	○	3
「旅と人生の結びつきを考えよう」 おくの細道 旅立ち 【知識及び技能】 俳句の表現の特徴やきまりを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 作品の成立背景や他の作品との比較をし、解釈を深める。 【学びに向かう力、人間性等】 俳句に興味をもち、情景を読み味わう。	・紀行文の特徴をとらえる。 ・作者の旅に対する思いをつかむ。 ・教科書、ワークシート ・芭蕉が歩んだルートを端末で調べ、地図に書き込む。	○	・本歌取りや見立てなど我が国の言語文化に特徴的な表現の技法とその効果について理解している。 ・作品に興味を持ち、紀行文の特徴や旅と人生の関わりについて、読み取ろうとしている。	○	○	○	7	
定期考査				○	○	○	1	
合計								
70								